

株式の状況

(2020年9月30日現在)

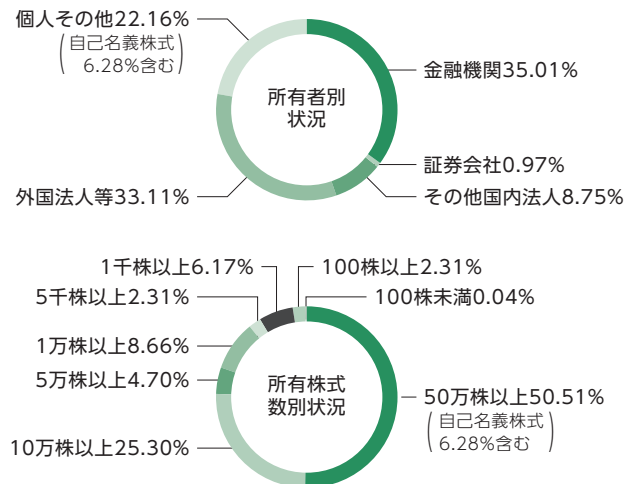
発行可能株式総数	155,673,598株
発行済株式の総数	25,000,000株
株主数	3,763名

大株主の状況 (上位10名)

氏名又は名称	所有株式数 (千株)	所有割合 (%)
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE SILCHESTER INTERNATIONAL INVESTORS INTERNATIONAL VALUE EQUITY TRUST	1,902	8.12
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1,649	7.04
株式会社三井住友銀行	1,122	4.79
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE U.S. TAX EXEMPTED PENSION FUNDS	1,070	4.57
株式会社三菱UFJ銀行	864	3.69
住友生命保険相互会社	861	3.67
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	816	3.48
STATE STREET CLIENT OMNIBUS ACCOUNT OM44	749	3.20
日本生命保険相互会社	736	3.14
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) SUB A/C NON TREATY	678	2.89
計	10,450	44.61

- 上記のほか当社所有の自己名義株式1,571千株があります。
- 所有株式数は千株未満切り捨て、所有割合は自己名義株式を控除して計算しています。

株式の分布状況



会社概要

(2020年9月30日現在)

商号	株式会社リョーサン
英訳名	Ryosan Company, Limited
本店所在地	東京都千代田区東神田二丁目3番5号
資本金	17,690,508,514円
従業員数	598名 (連結: 965名)

役員

取締役		執行役員	
代表取締役	稲葉 和彦	社長執行役員	稲葉 和彦
取締役	坂元 岩男	上席執行役員	坂元 岩男
取締役	西浦 政秀	上席執行役員	西浦 政秀
		執行役員	猪狩 裕之
		執行役員	遠藤 俊哉
		執行役員	木寅 博文
		執行役員	中東 辰美
		執行役員	岩館 隆二
		執行役員	桐畑 保彦
		執行役員	佐藤 和典
		執行役員	水澤 聡
		執行役員	石村 賢治
		執行役員	高橋 則彦
		執行役員	齊藤 和広

監査等委員

取締役	南部 真也
社外取締役	佐藤 文昭
社外取締役	桑畑 英紀
社外取締役	小川 真人
社外取締役	田村 裕一

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年 3月31日 期末配当金 毎年 3月31日 中間配当金 毎年 9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
単元株式数	100株
公告の方法	電子公告とします。 (https://www.ryosan.co.jp/jpn/koukoku/) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による告知ができない場合は日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	〒100-8233東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
各種お問合せ先	〒168-0063東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 0120-782-031 (フリーダイヤル)
証券コード	8140
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部

株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。

証券会社に口座がないため特別口座を開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行にお問い合わせください。



RYOSAN

BUSINESS REPORT

2021年3月期 第2四半期

2020年4月1日 ▶ 2020年9月30日

株式会社リョーサン

証券コード: 8140

Electronics
System
Coordinator



平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼を申し上げます。

2021年3月期第2四半期連結累計期間（2020年4月1日～2020年9月30日）決算の概要についてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、企業収益や個人消費が悪化しました。日本経済につきましても、20年4月に緊急事態宣言が発令される等、厳しい状況となりました。

当社グループが従事しておりますエレクトロニクス業界も、新型コロナウイルス感染症拡大の結果、自動車向けを中心として需要やサプライチェーンへの影響を大きく受ける結果となりました。

このような市場悪化の影響を受け、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は971億91百万円（前年同期比16.5%減）、営業利益は収益向上対応策推進による販売管理費の削減効果があったものの12億52百万円（前年同期比33.7%減）となりました。経常利益は外貨建負債等の評価替えに伴う為替差益等があり16億75百万円（前年同期比10.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は政策保有株式の売却益があり14億85百万円（前年同期比37.4%増）となりました。

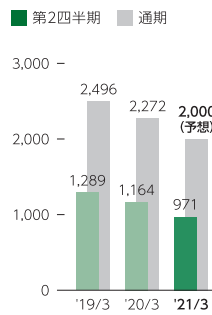
当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要政策の一つと認識すると共に、1株当たりの当期純利益の向上に努めています。配当につきましては、安定的に高配当を維持するべく連結配当性向50%以上を基本方針としています。

当連結会計年度の中間配当金は、1株当り30円とさせていただきます。また、期末配当金は、1株当り30円とし、年間配当金は60円とさせていただきます予定であります。

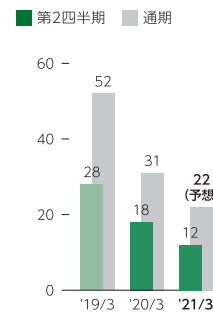
株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役 社長執行役員
稲葉 和彦

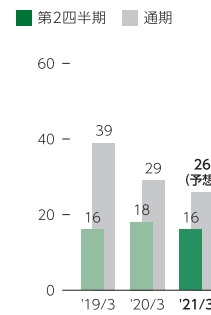
売上高 (億円)



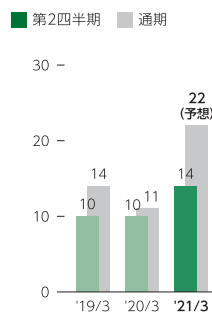
営業利益 (億円)



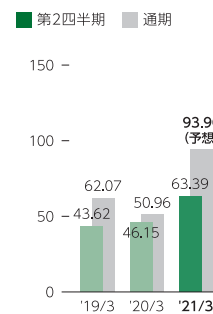
経常利益 (億円)



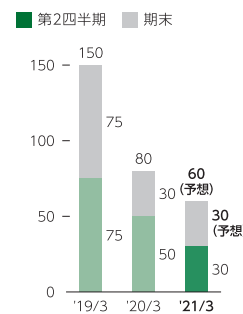
親会社株主に帰属する
当期純利益 (億円)



1株当たり
当期純利益 (円)



配当の状況 (円)

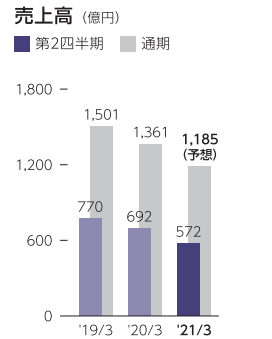


半導体事業

売上高構成比 **58.9%**

システムLSI、個別半導体、メモリの販売並びにシステムLSIの受託開発

車載向けビジネスの落ち込み等により、売上高は572億56百万円（前年同期比17.3%減）、主要サプライヤーの代理店政策変更等に伴い、営業利益は4億61百万円（前年同期比42.7%減）となりました。

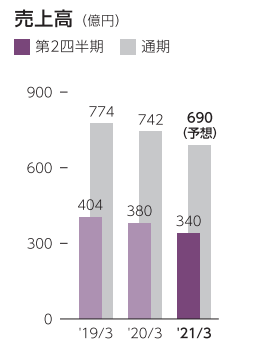


電子部品事業

売上高構成比 **35.1%**

機構部品、表示デバイス、電源の販売

コンシューマ向けビジネスが好調に推移したものの、車載向けビジネスが落ち込み、売上高は340億75百万円（前年同期比10.3%減）、営業利益は9億71百万円（前年同期比18.8%減）となりました。



電子機器事業

売上高構成比 **6.0%**

システム機器、設備機器の販売

車載向け大口ビジネスが大幅に落ち込み、売上高は58億58百万円（前年同期比36.5%減）、営業利益は39百万円（前年同期比77.4%減）となりました。

